

博多港統計年報

—平成22年(2010年)—



福岡市港湾局

凡 例

1. この統計年報は、統計法に基づく港湾調査規則（昭和26年3月10日運輸省令第13号）によって、博多港と内外諸港との間に出入りした船舶、貨物及び施設の利用状況を調査した結果及び博多港に関する諸資料を収録したものです。
2. 調査区域は港湾区域内とし、この区域内に出入りした船舶、貨物などを調査しました。
3. 入港船舶は、積載貨物の有無にかかわらず、総トン数5トン以上のものについて調査しました。
4. 海上出入貨物は、船舶及び“はしけ”により出入りしたものは、すべて調査対象としました。
5. 貨物数量はすべてトン単位として、原則としてフレートトンによります。すなわち、容積は1.133立方メートル（40立方フィート）、重量は1,000キログラムをもって1トンとし、容積または重量のいずれか大なる方をもって計算することを原則とします。但し、慣習上、上記の原則によらない貨物は慣習によります。
6. この統計で外国貿易とは、博多港で船積みされそのまま外国へ輸送されるもの、及び外国で船積みされそのまま博多港に輸送されたものをいい、国内の他の港で積み換えられた貨物は内国貿易としました。
7. この統計年報で用いる用語の意味は以下のとおりです。

（1）港について

- ①仕 向 港…博多港で船積みされた貨物が、最初に船卸しされた港
(貨物が積み換えられた港、あるいは最終船卸港のどちらかとなります。)
 - ②最終船卸港…博多港で船積みされた貨物が、最終的に船卸しされた港
 - ③仕 出 港…博多港で船卸しされた貨物が、直前に船積みされた港
(貨物が積み換えられた港、あるいは最初船積港のどちらかとなります。)
 - ④最初船積港…博多港で船卸しされた貨物が、最初に船積みされた港
- ※なお、国・地域、都道府県についても同様に扱います。

（2）コンテナについて

- ①TEU (Twenty-foot Equivalent Unit) :
コンテナを数えるときの単位で、20フィートコンテナ換算個数のこと。20フィートコンテナ1個が1TEU、40フィートコンテナ1個が2TEUとなります。
- ②実入コンテナ：貨物が積載されているコンテナ
- ③空コンテナ：貨物が積載されていない空のコンテナ
- ④国際海上コンテナ：
博多港における実質的な外国貿易コンテナ貨物（最終的に諸外国の港湾との間で取り引きされるコンテナ貨物）で、ダイレクトコンテナとフィーダーコンテナとを合わせたものになります。
□ダイレクトコンテナ（港湾統計上は外国貿易扱い）：
博多港と諸外国の港湾との間で直接取り引きされるコンテナ貨物です。
□フィーダーコンテナ（港湾統計上は内国貿易扱い）：
国内の他の港湾で積み換えられ（トランシップ）、博多港と諸外国の港湾との間で取り引きされるコンテナ貨物です。

⑤国内海上コンテナ：

国内の他の港湾との間でのみ取り引きされるコンテナ貨物で、純粋な内国貿易コンテナ貨物です。

(3) 第5章「2. 本船荷役及びけい留状況」について

この集計表では、荷役を行った本船（500総トン以上の船舶）について、けい留場所ごとに、その隻数やけい留時間及び経岸貨物量（荷役した貨物量）を集計しています。

8. 統計年報で用いる符号は次のとおりです。

「0」→皆無 「…」→不詳 「-」→該当数字なし

9. 数値の単位未満は四捨五入しているため、合計の数値とその内訳の数値の計が一致しない場合があります。

10. 港湾調査規則の改正に伴う掲載内容について

① 海上出入貨物量については、昭和58年よりフェリーによる航送車輛を、昭和61年より貨物輸送のために反復して使用されるコンテナ（空コンテナ）を除いて集計しています。

② 品種分類は、平成12年より従来の54品種を改めて81品種で分類しています。

③ 年次推移表における各数値については、原則として、福岡市が港湾管理者となった昭和27年以降のものについて紙面が許す範囲で掲載しています。なお、コンテナ貨物については、福岡市が独自に調査を始めた年より掲載しています。

11. 香港（ホンコン）、澳門（マカオ）については、すでに中華人民共和国に返還されていますが、便宜上、従来どおり地域として扱っていますので、中国の計には含まれていません。

12. 上屋・倉庫及び貯留場の利用状況については、博多港では、平成13年12月31日をもって調査を休止しました。

本書の掲載事項に関するお問い合わせ先

福岡市港湾局港湾振興部振興課

〒812-8620

福岡市博多区沖浜町12番1号

TEL. 092-282-7183

FAX. 092-282-7772

目 次

第1章	平成22年における博多港の港勢	
1.	入港船舶	1
2.	海上出入貨物	2
2-1.	外国貿易	3
2-1-1.	輸出	3
2-1-2.	輸入	5
2-2.	内国貿易	7
2-2-1.	移出	8
2-2-2.	移入	10
3.	国際海上コンテナ取扱個数	12
3-1.	外国貿易（ダイレクト）	13
3-1-1.	輸出	13
3-1-2.	輸入	15
3-2.	内国貿易（フィーダー）	17
3-2-1.	移出	18
3-2-2.	移入	20
4.	国内海上コンテナ取扱個数	22
5.	船舶乗降人員	23
第2章	入港船舶	
1.	年次推移表	25
2.	航路別表	26
3.	船種別表	27
4.	トン階級別及び種別／月別表	28
5.	施設別／トン階級別表	30
6.	入港最大船舶月別表	32
第3章	海上出入貨物	
1.	年次推移表	33
2.	品種別取扱量	34
3-1.	輸移出（最終船卸港別／品種別）表	35
3-2.	輸移入（最初船積港別／品種別）表	93
第4章	コンテナ取扱個数	
1-1.	国際海上コンテナ取扱個数年次推移表【実入＋空】	161
1-2.	〃 【実入】	162
1-3.	〃 【空】	163
2-1.	国内海上コンテナ取扱個数年次推移表【実入＋空】	161

2-2.	〃	【実入】	162
2-3.	〃	【空】	163
第5章	荷役状況		
1-1.	荒津地区 品種別取扱量		165
1-2.	博多漁港区域 品種別取扱量		166
1-3.	須崎ふ頭 品種別取扱量		167
1-4.	博多ふ頭 品種別取扱量		168
1-5.	中央ふ頭 品種別取扱量		169
1-6.	東浜ふ頭 品種別取扱量		170
1-7.	箱崎ふ頭 品種別取扱量		171
1-8.	香椎パークポート 品種別取扱量		172
1-9.	アイランドシティ 品種別取扱量		173
1-10.	西戸崎地区 品種別取扱量		174
2.	本船荷役及びけい留状況		175
第6章	船舶乗降人員		
1.	年次推移表		177
2.	航路別表		178
第7章	フェリー航送車輛		
1-1.	移出（港別／車種別）表		181
1-2.	移入（港別／車種別）表		183
参考資料			
	博多港全体図		185